

第 3 号



シルバー

今治

題字 武田正春

&lt;発行&gt;

社団法人 今治市シルバーパートナーズセンター

所在地 〒794-0031 今治市恵美須町二丁目 2 番地の 4

TEL 0898-22-2003 FAX 0898-31-3601

URL <http://imabari-silver.jp/> Eメール imabari.sjc@fancy.ocn.ne.jp

撮影 正岡 務

糸山にて

新年明けましておめでとうございます。

会員並びにご家族の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日頃からシルバー事業に深いご理解とご協力を賜わり、厚くお礼申し上げます。

昨年は、東日本大震災、原発事故、そしてギリシャ問題に端を発した世界同時不況の進行で、国内外ともに多事多難な年がありました。

明けて今年は干支でいうと壬辰（みつのえたつ）の年で、運気が上昇する年とも波乱のある年とも言われています。何とか本年は、私たちにとって平和で希望の持てる年になつてもらいたいものです。

さて、我が国経済も円高の進行で引き続き厳しい状態にあります。それに合わせて、各地のセンターも契約金額が減少傾向にある中で、当センターは昨年に比して、現在のところ契約金額、会員数とも微増という状況になります。

これも、会員の皆様の誠実で丁寧な仕事ぶりによるものだと深く感謝しております。私たちがこれまで培った知識や技能を、当センターを通じて地域社会に役立てていくことは、高齢化や成熟化が進む中で活力と潤いのあるまちづくりにも欠くことができません。

本年も、会員の皆様とともに、役職員一丸となつて、「自立・自尊・自働・共助」という基本理念の下、地域に根ざしたシルバー事業の展開を図つていこうではあります。終わりになりましたが、新年を迎える会員やご家族の皆さん方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げまして、ご挨拶いたします。



新年を迎えて

理事長 大沢 英之

# 会員ひろば

## シルバー人材センターで就業した体験談



岩田 正司

人材センターでの最初の就業はA邸宅の雑作業でした。ここでは個人相手の仕事の難しさに直面しましたが、雇主とよく対話をして、意思の疎通に努め、誠意をこめて働けば問題なく進行できることを学びました。

二度目の就業は小学校の用務員。掃除・ゴミ収集・湯茶沸かし・除草・市役所等への書類の提出・持ち帰り等が主作業です。

特に夏季の花壇や庭木への水やり、除草は汗にうく。それでも子供たちの元気な声や、走る姿に元気を貰います。

私は若き頃、陸上競技で国体や全日本実業団駅伝に出場、当時の様子を校長先生の旦那さんが覚えていたことがきっかけで、生徒たちに陸上競技の講演会を実施しました。「走る選手になつて学んだこと」をテーマとして講演、勉強・仕事・スポーツ・何でも「夢」を持ち、それに向かつて「信念」を持つ努力すれば報われるよ!などと熱弁をふるう機会を得ました。それ以来

子供達から挨拶してくれる子が増え親じています。シルバー人材センターでの就業を通じて、定年後に再度自分の活躍できる場のある喜びを感じている次第です。

## 愛顔（えがお）の子育てサポート



井出サツミ

今治市シルバー人材センターが、0歳頃までの乳幼児とその親を対象に子育て支援に取り組んで3年目を迎えて、愛媛県が今年度創設した「愛顔（えがお）の子育て顕彰」の奨励賞に浴しました。平成21年10月1日にオーブンした子育て支援施設「にこにこ広場・おおきくなあれ」は、子どもがにこにこ・親がにこにこ・親子を見守るスタッフもにこにこ、みんながにこにこしながら大きく成長していくのを願つたつもりで気軽に利用してもらいたいと思っています。

このような心意気になつて、笑顔あふれる広場が軌道に乗ってきたのは、たくさんの方々のご協力があればこそ。これからも私たちスタッフと利用者さんが愛顔（えがお）のおつきあいが続くよう見守つてくださいと願つております。

さて、私たちシルバーは育児の経験を持つ方も多く、機会があればその限りかけた知識を充電し、再利用したいと思つてゐる方もあると思います。私もその一人で、今治市シルバー人材セ

ンター主催の高齢者向け子育てアシスタント養成講習を受講し、その後スタッフの一員として子育てに携わっております。

当センターでは、育児に対する理解を深めるため、子育て支援者のための相談援助スキルアップ研修会や、毎月のミーティングで反省会や情報交換を行つており、またスタッフ同士のコミュニケーションや安心安全な職場づくりにも取り組んでいます。

今治城に去年の4月から就業させていただいています。

今治城の建築物は、天守閣と3か所の櫓（一か所は鉄御門と併設）からなつており、天守閣に事務所があり、館長と職員2名の3名の方と、我々シルバー人材センターの会員12名のメンバーで構成されています。

ただし、我々12名は、1日を4名が1組となつてローテーションを組み、それぞれが4か所（天守閣と3か所の櫓）を、担当を変わりながら就業しています。

従つて、1か月、延にして10日ぐらいいの就業となっています。

館長さん以下スタッフの方には、大変気を使つていただき、また我々メンバーも和氣藹々に大変楽しく就業させていただいています。

朝の掃除が終わると、後は全国から来るお客様の対応といふことになりますが、今治城に来てよかつたと思つていただくためにはどうしたら良いか、そのためには、今治城のことをより知っておく必要がありますので、いろいろな書籍等を参考にしながら対応しているところです。



井出 義久

## 今治城に就業して



イラスト 國昭

# 活動報告



## 「今日一日爽やかな気分に」

健康ウォーキングとボランティア清掃に参加し、きれいになった町並みに気分爽快、今日一日爽やかに過ごせた事に感謝。会員の皆様へボランティアの有意義をメッセージで発信！



イラスト  
亀井 國昭

## 「安全就業できていますか？」

安全就業委員会は、剪定などの高所での仕事や、草刈機を使用した草刈の現場など、会員の皆さんのが安全に気を付けて就業しているかを、定期的にパトロールしています。

安全就業に気を付けて、事故防止に努めましょう。



イラスト  
亀井 國昭



## 「しめ縄っていつまで飾るん?」

おおきくなあれでは、季節を感じることができる講習会を実施しています。しめ縄づくりもそのひとつ。若いおかあさんに作り方を「伝授する」以外に、しめ縄の形の由来や飾る理由を教えるのもスタッフの仕事です。子供のように目をキラキラさせながらお母さんが作るしめ縄。

きれいにできるかな？

## センターからのお知らせ

### ○愛顔（えがお）の子育て顕彰

奨励賞を受賞しました。



大沢理事長が、中村知事から表彰状を頂いております。（県庁にて）

### ○事故が多発しています。

物損事故 4件  
傷害事故 6件

今年度に入つて、物損事故、傷害事故ともに増加しています。

物損事故では、草刈作業中に石が飛び、車に傷をつけてしまったものが4件。傷害事故は帰宅途中での事故が2件、就業中の事故が4件となっています。

事故原因は、すべてが「うつかりしていた」「油断していた」「不注意だった」というものでした。

「自分だけは大丈夫」「これぐらいなら出来る」という気持ちのゆるみが事故を招きます。

ちょっとこの事でも、細心の注意を払つて、事故なく元気に就業しましょう。

目配り気配り思いやり  
いつも笑顔で安全作業

平成23年度

シルバー人材センター  
安全就業スローガン

### 写真展開催について

【題材】自由

大きさはA4判作品  
1名3枚まで。

作品裏面に住所・題名・撮影年月  
日・場所の状況を簡単に書いたメモを添付。

【募集締切】4月27日（金）  
【開催場所】センター2階  
【開催日時】5月中旬（予定）

### シルバー今治第4号の表紙に掲載する写真の募集について

発行は本年8月予定

【題材】自由（季節感のあるもの）  
大きさはL判

【募集締切】6月29日（金）

### 会員ひろば掲載記事の募集について

#### 【テーマ】

シルバー人材センターで就業した  
体験談 他  
【文字数】400字程度  
【原稿締切】6月29日（金）

### ○就業相談会のお知らせ

毎月第1木曜日午後1時より、センター2階で就業相談会を開催しています。就業についての相談がありましたら、お気軽に越しください。

会員数		
男	915人	
女	270人	
計	1,185人	
（平成23年11月30日現在）		
配分金支払日		
平成24年1月18日（水）	2月16日（木）	
3月15日（木）	4月16日（月）	
5月17日（木）	6月15日（金）	
7月18日（水）	8月16日（木）	
9月18日（火）	10月16日（火）	
11月15日（木）	12月18日（火）	

### 編集後記

四年前から入っている卓球チーム

「絆」（平均年齢七〇歳）の標語がいい。  
【がんばらない、あきらめない！】  
「頑張る」の語源は“我を張る”と言

われ、チームワークを尊ぶうえでろくなことはない。「諦め」からは何も生まれない。球が床につくまでは望みを捨てるなど。この二律背反と思える標語、卓球だけでなく、定年後の私共の生き方に、何となく似合っていると思わせませんか？

（越智）